

各位

**一般社団法人 iCD 協会認定システム（ワークショップ、協会運用サービス用）
提案依頼書**

2020年9月4日更新

一般社団法人 iCD 協会

1. 概要

弊協会では iCD 活用推進を目的として「iCD 活用ワークショップ」を運営しております。

当該ワークショップでは、タスク遂行カインベントリのために活用システムを利用しており、現在は独立行政法人情報処理推進機構（以下 IPA）が提供する活用システムを、ライセンス許諾を受けて提供しております。

今般、ワークショップの実施方法の見直しに伴い、新たな要件が生じたので、これまでのシステムに替わり改めて認定システムの選定を行うこととしました。

現行システムでは、運用において一部不足する機能があり、その部分については今回ついかの要件となります。

システムの選定にあたりましては、広く公平を期することを目的として公募させていただくことといたしましたので、下記の要領にてご提案をお願いいたします。

2. 対象システム

「iCD 活用システム」

3. システム要件

(1)機能要件

機能	内容
役割/タスク設定機能	IPA システムと同等機能※1
タスク遂行カインベントリ機能	同上
データの集計/分析機能	同上
データのインポート機能	同上
データのエクスポート機能	同上

ワークショップ実施ガイド機能	現在利用している Excel シートに代わる機能 ※2 参照
ワークショップから本運用への移行	ワークショップデータ内容を保持したまま本運用へ移行できること
経年データ保持機能	最低 1 年分

※1・・・

https://www.ipa.go.jp/jinzai/hrd/i_competency_dictionary/system_task.html

※2・・・【社名】成果物_2019New(iCD2018).xlsx ファイルを参照

iCD 活用 WS 実施要領.pdf ファイルを参照

(2) 日常オペレーション

運用項目	内容
サービス時間	3 6 5 日 2 4 時間（メンテナンス時間帯を除く）
サポート時間	月～金 9:00-12:00 / 13:00-17:00（日本時間） 年末年始、土日・祝祭日を除く <サポート時間外で発生した問題は翌営業日に対応すること。>
システム監視	システム動作異常監視
ジョブ監視	動作異常の監視
セキュリティ監視	不正アクセス監視およびウィルス対策
サービスレベル目標（SLO）	稼働率 99.99%を目標として運用すること、もしくは、運営されるサービスを利用すること。
バックアップ運用/管理	日次
ログ運用管理	日次

(3) 障害対応・・・発生時は可及的速やかに連絡の上、対応策を提案すること

運用項目	内容
ジョブ異常	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションソフトウェアの 異常発生時の一次切り分け ・弊協会への連絡 ・リカバリ処理、再起動／再処理等

システム異常	・ハードウェア／システムソフトウェア／ ネットワーク異常発生時の一次切り分け ・関係者への連絡、協力、立会、確認
障害情報収集・分析	適宜
再発防止策策定/提案	適宜

(4) システムソフトウェア／ハードウェア／ネットワーク維持、保守

運用項目	内容
サーバー維持/保守	日常点検
ソフトウェア維持/保守	日常点検
ネットワーク管理	パフォーマンス管理

(5) セキュリティ

運用項目	内容
管理者権限の扱い	外部から運用サーバにアクセスする場合は、ユーザID、パスワード等の機能を設け、限定した要員のみ利用可能にすること
システムファイル、DBのセキュリティ	サーバのシステム管理者およびDBMSの管理者ID、パスワードは、利用を許された要員のみ利用可能とすること
変更管理	システムソフトウェアの変更は、定められた要員のみが実施すること
ウィルス対策	電子媒体でやりとりするプログラム、データおよび文書は、最新のパターンでウィルスチェックを双方で行うこと

(6) コンテンツ更新

I P AによりiCDの更新があった場合は速やかに反映すること。

(7) サービス開始時期

運用開始時期は10月1日（木）からとします。初回のワークショップに立ち会い、スムーズな導入に協力するものとします。

(8) 機密保持

弊協会から提供した資料・情報（個人情報を含む）や作業の中で知り得た情報の機密保護のために、別途機密保持契約を締結するものとします。

(9) その他

- 運用仕様確定後に発生した内容変更、作業追加等が発生した場合は、契約条項に基づいて取り扱います。
- 貴社の責による運用障害や、サービスレベル不適合等によるリスクについては、貴社のリスク負担とする契約とします。
- 本システム運用における貴社の再委託先については、所定の手続きにより報告するものとします。その再委託先によるリスクは全て貴社の責とします。

4. 提案依頼事項

提案にあたっての前提条件がある場合は明記ください。また、弊協会要件を満たさない提案内容、もしくはより良い提案がある場合は、その差異を明記ください。

(1) サービス内容

弊協会「システム要件」を実現するための、具体的サービス内容をご提案ください。

(2) サービスレベル保証

運用サービスレベル保証内容について、ご提案ください。その際、そのレベルに選択の余地がある場合は明記願います。

(3) セキュリティ

運用にあたっての、十分なセキュリティを確保するために、最適なセキュリティ項目、レベルについてご提案ください。

(4) データ移行

現在弊協会で運用している IPA システムユーザーからのデータ移行に関する事項（移行ツール等）をご提案ください。

(5) 運用体制・要員

貴社運用体制・要員、および弊社に要求する体制・要員（人数、スキル、役割等）をご提示ください。運用サービスの弊社担当責任者は、全体を十分に管理可能な方に担当をお願いします。

責任者の氏名、年齢、職位、マネジメント経験年数、運用サービス経験年数、経験業種・経験システムの種類／経験年数、資格等を明記ください。

(6) コミュニケーション

貴社サービス導入時、および運用開始後の定例会議等（内容を含む）、連絡体制についてご提案ください。

(7) 費用・契約

以下の項目について可能な限り詳細な見積りをご提示ください。

i 見積有効期限年月日

ii 提案価格

移行費用、運用サービス費用の明細等、一時費用と月額費用に分けてご提案ください。もし、費用に関して選択の余地がある場合は、提案の他に参考情報としてご提出ください。

iii 契約形態

一時費用、月額費用ごとに契約形態をご提案ください。

5. 貴社情報

貴社に関する下記の情報を明記ください。

(1) 貴社名

(2) 代表者名

(3) 所在地：郵便番号、住所、電話番号、ホームページアドレス

(4) 貴社提案責任者氏名

(5) 貴社提案担当者氏名

(6) 品質保証、セキュリティ等に関する取得または更新の公的認証日（認証書のコピーをご提出願います）

(7) 貴社の事業概要 • 貴社の事業概要が分かる、会社案内等の資料を添付願います。

6. 提案手続き/スケジュール

(1) 提案書提出について

① 提案書の提出期限：9月15日（火曜日） 15時（必着）

② 提出場所：iCD協会 遠藤まで

③ 納入品の方法：郵送または持参

④ 提出物の形態：提案書（原本1部、電子媒体1式）

（提案書は、Wordまたは、PowerPointで作成した、電子データの提出もお願い致します）

(2) 提案書の採否連絡

第1段階として、提案書の内容から選定し、提案書の採否は以下のように通知する予定です。

- ① 日時 : 9月25日(金曜日)
- ② 内容 : 採否の回答

7. 提案依頼書に対する窓口

(1) 窓口

- ① 担当者名 : 遠藤修
- ③ 連絡先住所 : 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-4 7階 一般社団法人iCD
協会
電話 03-4530-6226
e-mail: o-endo@icda.or.jp

(2) 質問・問合わせについて

① 問合わせなどについては、基本的に電子メールにてお願いします。毎日確認し、回答は、翌日全提案各社に通知致します。② FAXにての問合わせには毎日確認し、回答は翌日全提案各社に通知致します。電話にての問合わせは、ご遠慮願います。

8. 選定方法について

提案手続き、スケジュールの項で示した項目につき、弊社にて設定した評価基準に基づいて、客観的に公平かつ厳正に評価を行います。提案書作成に当たって必要な情報につきましては、可能な限り開示いたしますので、随時お問い合わせください。

以上